

# ふえぬ風

発行 〒901-1115  
沖縄県南部農業改良普及センター  
南風原町字山川517  
TEL:(098)-889-3515  
FAX:(098)-835-6010



## 新たに青年農業士・指導農業士・女性農業士が誕生しました！！



9月3日に「令和7年度沖縄県青年農業士・指導農業士及び女性農業士認定式」が県庁4階講堂で開催されました。南部地区からは、**青年農業士**に上原翔稀さん(豊見城市/野菜)、徳嶺諒さん(糸満市/野菜)、親泊元哉さん(八重瀬町/野菜)、そして**指導農業士**に大城太志さん(糸満市/花卉)の4名が新たに認定されています！南部地区農業士会は、新たに4名を迎え、青年農業士6名、指導農業士33名、女性農業士4名、賛助会員12名の総勢55名となりました。今後とも地域農業のリーダーとして、担い手の育成や地域農業の発展のために活躍されることを期待しています。

(普及企画班 屋宜・久保田)

## 第18回 県マンゴーコンテストで南部から最優秀賞・団体賞を受賞！



第18回マンゴーコンテストが7/17に県中央卸売市場で開催され、県内から59点が出品されました。審査会では外観・玉揃い・糖度・荷姿等が審査され、南部から**最優秀賞(沖縄県知事賞)**に糸満市の「(有)コーラルファーム：杉本 翔哉氏」、**優秀賞**に糸満市の「縁's Farm：山城 裕樹・真吾氏」及び豊見城市の「大城 芳龍氏」、**優良賞**には豊見城市の「赤嶺 彰一氏」と「TRAFRU：長嶺 辰樹氏」がそれぞれ受賞しました。また「JAおきなわ豊見城支店マンゴー共選部会」が昨年に引き続き**団体賞**を受賞し、果樹拠点産地としての組織力をPRする機会となりました。受賞おめでとうございます。

(園芸技術普及班 大城)

# 野菜農家の皆さ〜ん！「根活」してますか？？

根の役割には①水と養分の吸収、②植物体を支える、③養分の貯蔵など、植物の生長に重要な働きがたくさんあります。

根が増えると収量も増える！根を育てる「根活」が野菜栽培成功へのカギです！

## 対策1. 土づくり

- ・根は「水」と「空気」を求めて伸びます。
- ・土づくりでは「水と空気の通り道」＝隙間がある柔らかい土を目指します！

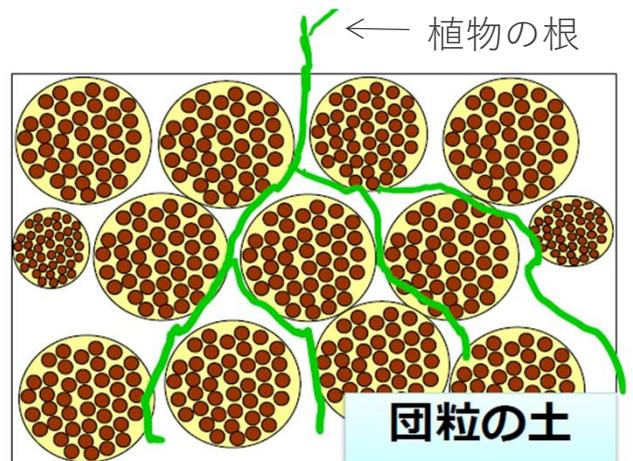
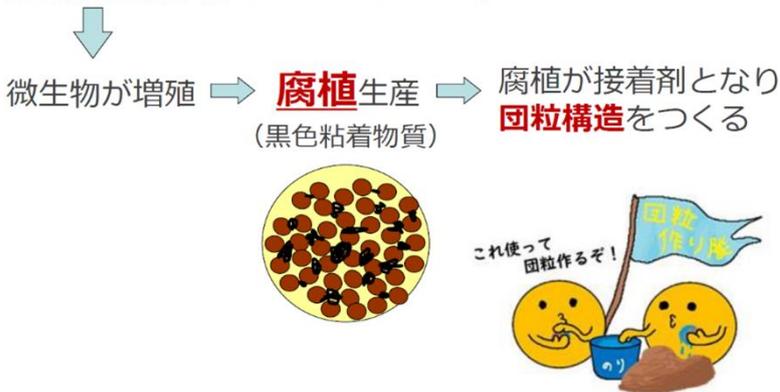
### ①深く耕す



プラソイラを使用  
硬い土は砕くべし！

### ②有機物を入れる→団粒構造をつくる

**有機物投入**(緑肥、堆肥など)

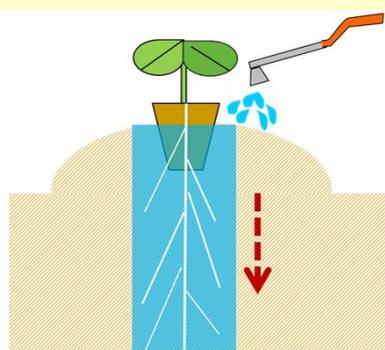


隙間から根が伸びる

## 対策2. 定植後の水管理

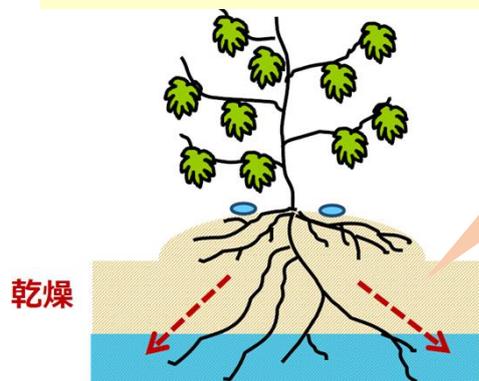
・根を深く伸ばすには、「手がけ」と「控えめ」のかん水がポイントです！

### ①定植直後は手がけ



水を下向きに

### ②開花頃までは控えめに



表面は乾燥させる  
水を求めて根が伸びる！

(園芸技術普及班 根間)

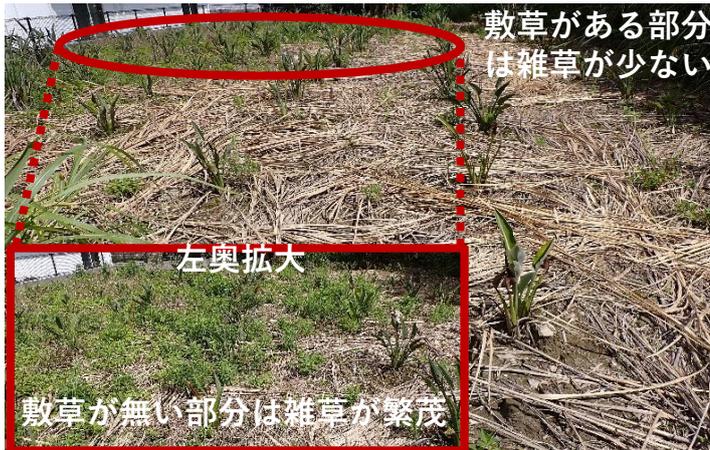
# ストレリチアの栽培管理（夏場・台風シーズン）

ストレリチアは丈夫な植物ですが、疫病に弱い特徴があります（特にオレンジプリンス）。防除を怠ったり台風時に適切な対策を行わないと、病気が蔓延してほ場の半分以上が立ち枯れる、といった事態にもなりかねません。防風林/垣の設置や支柱の設置（幼株）、葉を束ねる（成株）等の基本的な対策を行ったうえで、**台風前後・大雨の後など要所要所にて薬剤散布**を行い被害を防ぎましょう。



（園芸技術普及班 中村）

また夏は雑草の勢いが増す時期です。幼株ほ場で草に埋もれているストレリチアを散見します。**敷草や除草剤**を組み合わせうまく防除しましょう。



# トルコギキョウの圃場準備について

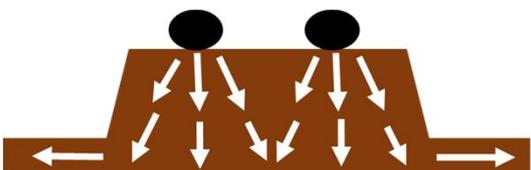
トルコギキョウの安定生産・出荷には、計画的な圃場の準備が重要です。そのため、定植予定日から逆算し、余裕を持った圃場準備（耕耘や畝立て、灌水）を行いましょ

## 準備のポイント

- ①定植前の圃場をしっかりと耕耘し、土塊を細かくしましょう。土塊が大きい状態で定植すると、根が土壤に触れず活着不良を引き起こす要因となります。
- ②トルコギキョウは、土壤中の環境変化（温度や水分）が大きいと根傷みを起こしやすく、内部が均一に湿った状態の畝を立てることが重要です。

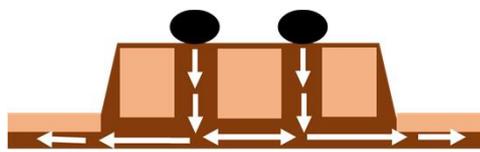
濡れた土 乾いた土

○ 良い例



灌水→止水を交互に行い、畝内全体を湿らせる。この状態の畝では、活着が良く、生育が揃ってくる。

✖ 悪い例



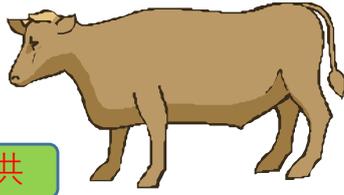
土塊が大きく、空気層の多い畝に高い水圧で灌水すると、内部で水の通り道ができ、畝内の水分に偏りが生じる。



↑ 碎土が十分な圃場の様子。しっかり細かく耕耘されている（ロータリーを4回入れた事例）。

（園芸技術普及班 桃原）

# 新たに農業を始める方へ ～新規就農者への支援～



## → 就農相談

### 就農に係る各種情報提供

【内容】就農希望者に対して技術習得や支援制度等に関する各種情報を提供  
 【問い合わせ先】(公財)沖縄県農業振興公社、南部農業改良普及センター、各市町村農政担当課、農業関係団体

## → 研修

### 就農前における技術取得の支援

#### 新規畑人資金支援事業(就農準備資金)

【内容】農業大学校等の研修教育施設における農業研修期間中、最大150万円/年を助成  
 【対象者】49歳以下の研修生 (最長2年間)  
 【問い合わせ先】(公財)沖縄県農業振興公社、南部農業改良普及センター、各研修教育施設



## → 就農開始

### 就農開始時の経営発展を支援

#### 経営発展支援事業(通常枠)

【内容】経営発展のために必要な農業機械・施設導入等の初期投資費用に対する助成  
 補助率：3/4(最大750万円) ※下記経営開始資金を併用する場合は最大375万円  
 【対象者】市町村に青年等就農計画が認められた49歳以下の者のうち「令和6年度以降に農業経営を開始した者」 ※自己負担分については全額融資が要件  
 【問い合わせ先】各市町村農政担当課



## → 就農定着

### 新規就農者の就農定着を支援

#### 新規畑人資金支援事業(経営開始資金)

【内容】独立自営の新規就農者に対し経営開始資金として最大150万円/年を助成(最長3年間)  
 【対象者】市町村に青年等就農計画が認められた49歳以下の者(新規参入者の他、親の経営に従事してから5年以内に経営継承して農業経営を開始する者を含む)  
 【問い合わせ先】各市町村農政担当課



新たに農業を始める方には、各々の就農段階に応じた上記支援があります。  
 それぞれの事業等については、細かな申請要件や申請書類等があります。  
 詳細は問い合わせ先にご確認ください。

(普及企画班 宮里)

# かんしょの収穫最盛期をむかえます！

## 適期収穫を心がけ、栽培残さ（くずイモ、カズラ）をしっかりと片付けましょう。

かんしょの収穫最盛期が始まり、今年も農家さんの頑張りのおかげで基腐病やイリムサーの被害のないかんしょが収穫されています。次作でも健全なかんしょを栽培するために、栽培残さは適切に処理しましょう。

### くずイモやカズラがほ場に残っていると、イリムサーや基腐病の発生源になってしまいます。

また、いもがほ場にある期間が長くなると基腐病やイリムサーが入ってしまうリスクが高くなりますので、適期での収穫をお願いします。



かんしょ基腐病が疑われる株。

発病株やゾウムシの食害を受けた株をほ場に放置すると、野良イモとなり、次作のかんしょへの感染源になってしまいます。

収穫後の残さを残さないよう、ほ場外に持ち出すか、速やかに耕耘等によりかんしょの残渣物を粉碎し、分解を促します。



被害が広がる前に収穫



調整用の包丁の火炎消毒

ほ場で被害が出はじめたら試し掘りを行い、収穫が可能なら早めに収穫することで、被害の拡大を防ぎます。

収穫後のイモに被害が広がるのを防ぐために、①なるべくイモを傷つけないように収穫する、②収穫後は土を落としてしっかり乾かす、③出荷調整に使う刃物は消毒を行う、④保存期間を短くするためにできるだけ早く出荷する、といった対策をしましょう。

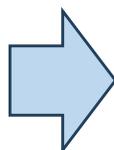
## 健全なかんしょを栽培するために苗畑づくりも有効です。

かんしょを栽培しながらつる苗を取る方法では、イリムサーや基腐病を広げてしまう可能性が高くなります。毎年、本畑とは別の場所に苗畑を作り、無病健全なつる苗を用意して病害虫を防ぎましょう！

### 苗畑の管理



本畑と同じように、フロントフロアブル、プリンスベイト等、殺菌剤、殺虫剤で消毒してからうねを立てます。



ベンレートで粉衣消毒した種芋を伏せ込みます。



苗畑の面積は、本畑の10分の一が目安になります。

## 生産者のみなさん！「GAP」に取り組んでみませんか？

グッド  
**Good**  
良い

アグリカルチュラル  
**Agricultural**  
農業の

プラクティス  
**Practice**  
実践



GAP（農業生産工程管理）とは、**持続可能な農業のための**適正な実践

下の項目を中心に、自身の農場や周辺環境、  
運営状況と経営状況を診断・評価していきます

### 食品安全

食品安全管理、  
品質管理・保証

### 環境保全

土壌・水・大気・生  
態系の保全、持続  
可能な資源利用

### 労働安全と 人権保護

労働環境、健康、  
人権、福祉

### 経営管理

法令遵守、記録、  
収益性、危機管  
理、事業継承性

✓

#### 取り組み内容の例

- 土壌分析結果をもとに、使う肥料・施用量を調整している（環境保全）
- 農薬は専用の保管庫で、鍵をかけて管理している（食品安全・労働安全）
- 農薬や肥料などの使用状況を記録し、在庫管理をしている（経営管理）
- 農薬の使用基準を順守し、その履歴を記録している（食品安全）



施設内外のリスク・問題点を洗い出し、  
優先順位をつけて改善していきましょう！

## GAP実践で得られるもの＝信頼の獲得と経営改善

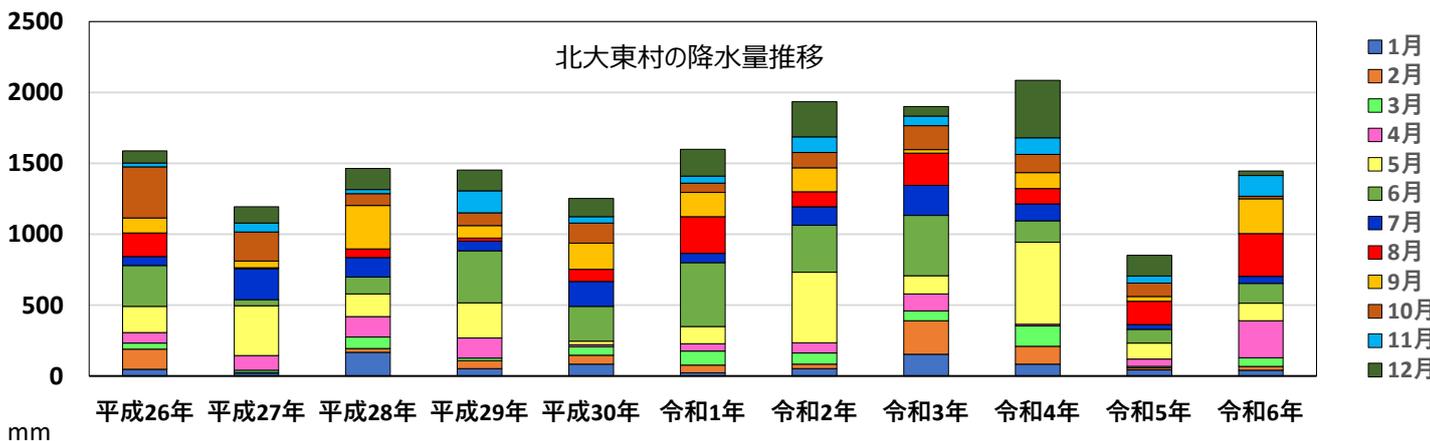
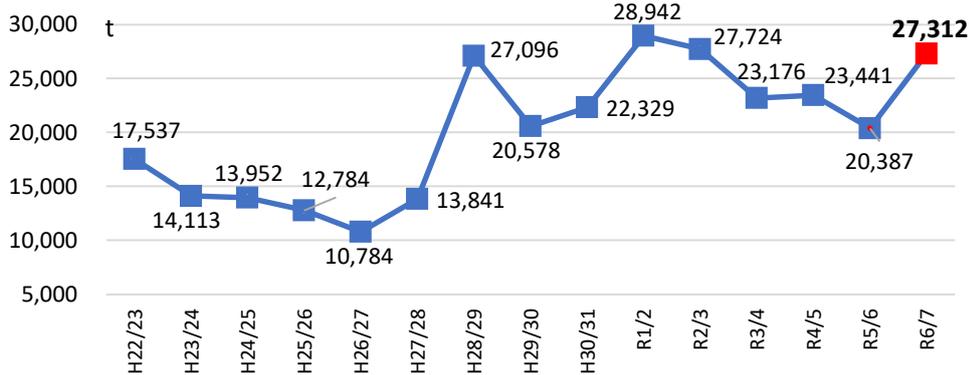
1. 農産物の安全・安心の担保・・・消費者や取引先からの信頼確保
2. 畑周辺の自然環境の保全・・・安心して住める環境づくり
3. 農作業事故防止・・・健康に農業生産
4. 人権と福祉・・・気持ち良く働ける環境づくり
5. 農業経営管理・・・リスク管理と効率化

# 離島情報 (北大東村)

## さとうきびの生産状況

令和6/7年期さとうきびの生産量は、27,312tとなりました。8月下旬～9月、11月にまとまった降雨があり、気象条件に恵まれて豊作年となりました。作型別の単収(t/10a)は、春植え6.3t、夏植え11.3t、株出し6.2tとなりました。

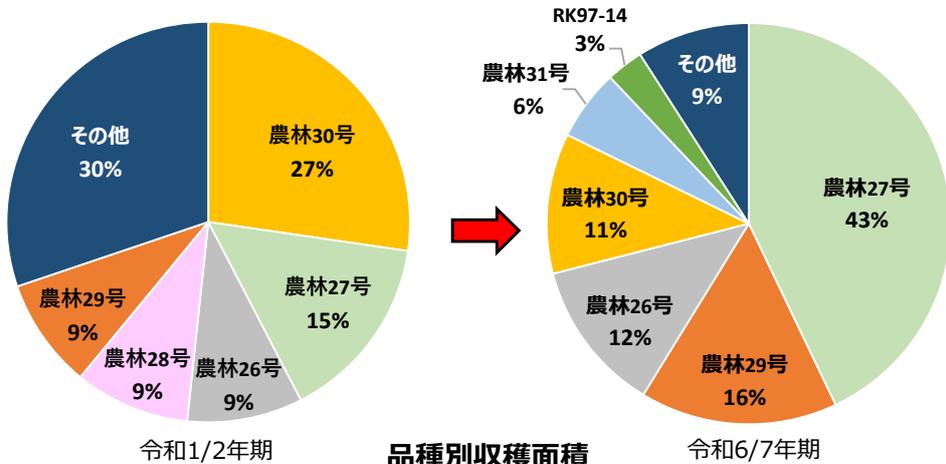
北大東村さとうきび生産量の推移



## さとうきび品種の変遷

品種別の収穫面積を見ると、令和1/2期は農林30号が主要品種でしたが、令和6/7期は農林27号が最も多く、農林29号の生産も増えています。

近年、茎数型の品種から茎重型の品種が好まれる傾向になっています。



## さとうきび圃場における保水材利用効果の検証

北大東村では水資源が限られており、例年水不足が大きな課題となっていることから、保水材「EFポリマー」を利用した試験を下記の通り実施しました。今回の試験方法では、結果は判然としませんが、今後も保水材利用の試験を継続し、効果的な施用方法について検討していきます。

方法：サブソイラー後、畝間の土穴にEFポリマー（粒状）4kg/10aを粒剤スプレイヤーで散布し、カセットロータリーで耕耘した。

作型及び品種：株出し 農林29号

EFポリマー施用時期：5月10日

灌水設備：点滴灌水チューブ設置あり

試験結果：

	茎長 (cm)	茎数 (本/0.05a)	茎径 (cm)	1本あたり 茎重(g)	推定単収 (kg/10a)
ポリマーあり	185	52	2.14	708	7,279
ポリマーなし	183	51	2.19	728	7,465



(北大東駐在 野原)

# 南部地区農業青年クラブ連絡協議会

## 新規就農者の皆さん一緒に活動しませんか（会員募集中）

当組織は、南部管内5市町村（糸満市・南城市・八重瀬町・久米島町・南大東村）の市町村農業青年組織からなる会員59名(内女性11名)の地区組織です。

新規就農した青年農業者が抱える問題を同世代の先輩農業者と交流しながら解決し、生産体制を整え、地域農業の発展に寄与する事を目的に活動しています。

農業は1人で黙々と作業して孤独を感じる事もありますが、ここには一緒に悩み、考え、課題解決に取り組む仲間がいます。皆さんの参加をお待ちしています。<普及センターへご連絡下さい>



会長 大城 直樹  
(南城市)

### 当組織の特徴（おススメポイント）

- ① 栽培品目、販売先、既存組織に捕らわれず、情報交換や交流ができる（農家研修中の方も試しに参加可）
- ② 市町村、地区、県、九州、全国の研修・交流会・イベントに参加できるチャンスがある
- ③ 組織力を活用して、個人では難しい視察や勉強会、プロジェクト活動（課題解決）等を企画・実施することができる
- ④ 市町村や普及センター等の行政機関と相談や連携がとりやすい

### 南部地区の活動スローガン

～ 遊びながら・学びながら・一歩ずつ前進する ～

ゆがふ



「ゆがふ」とは、  
沖縄の古い言葉で「世果報」と書き「世界の幸せや素晴らしい」という意味で、「豊年や五穀豊穡の願い」が込められた言葉。  
その言葉に「遊学歩」の意味を加え活動しています！



主な活動状況は  
Instagram をご覧ください



R7.5/13 定期総会  
市町村を越えた交流で  
貴重な情報収集



R7.4/28 意見交換会  
セグロウリミバエに関する  
要請など



R7.8./21 スポーツ交流会  
会員相互の親睦を深める

(普及企画班 宮里)